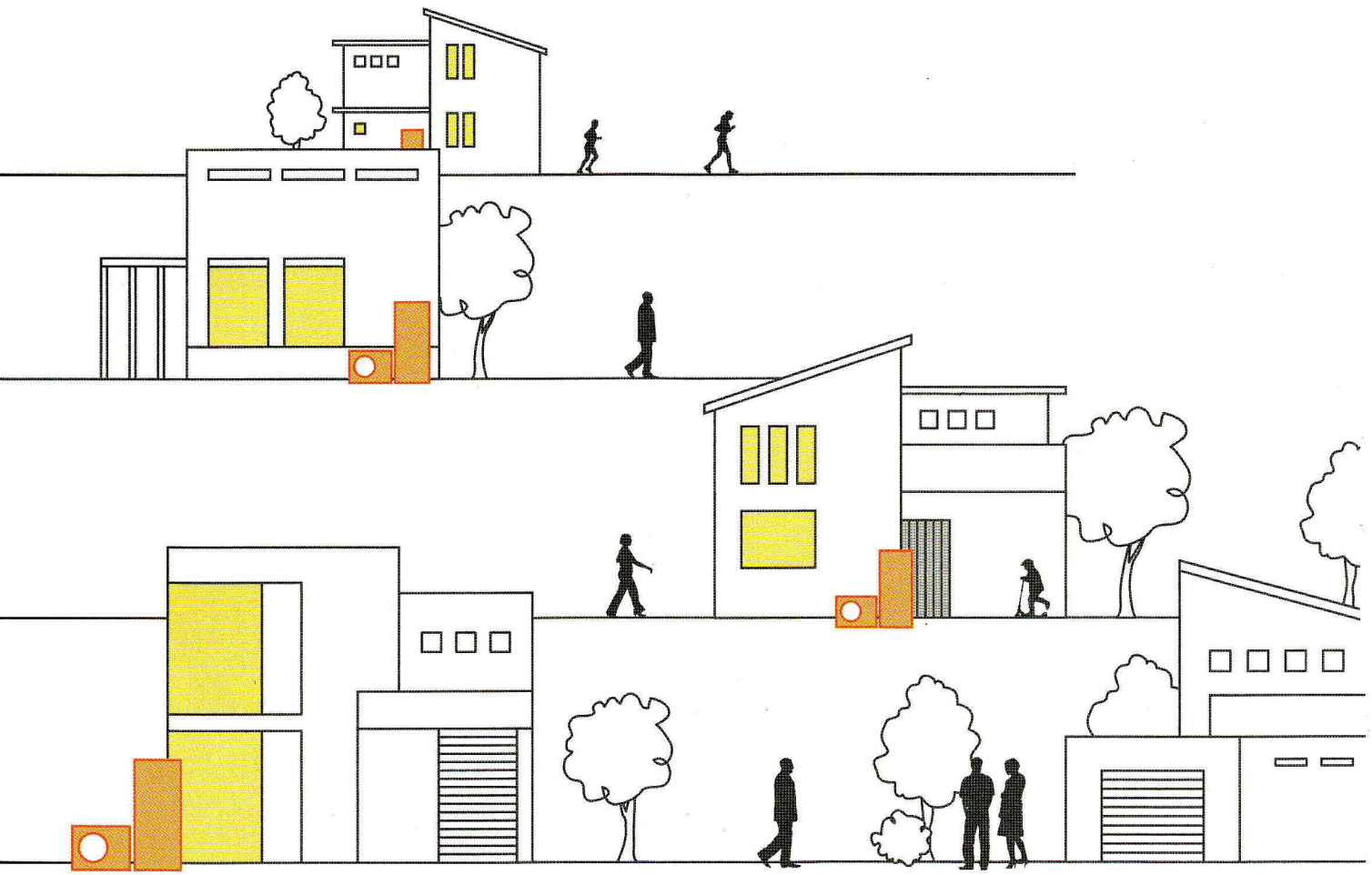
オール電化住宅
総合パンフレット

さあ、
電化って、きっと、いい変化。

北陸電力 リビングサービス

あなたの毎日を、もっと心地
省エネ・安心・快適な生活を、
オール電化で、はじめませんか。

エネルギーを効率的に使うオール電化住宅。
省エネだから家計にやさしい。
火を使わずお部屋もクリーン
操作やお手入れも簡単だから
家族みんなが安心・快適。



よく。

省エネ

空気の熱を利用した、エコキュートやヒートポンプ暖房。
電気を効率よく使う、IHクッキングヒーター。
つまりは省エネ。
夜間の割安な電気料金メニューと
組み合わせれば、光熱費がおトクで、
家計にやさしい。

安心

オール電化住宅は火を使わない
ライフスタイル。
お子さまからお年寄りまで
安心して過ごせます。

快適

オール電化住宅は、
お部屋の空気がいつもクリーン。
燃焼による水蒸気の発生や
臭いもなく快適。

PAGE

P3 家庭の省エネは給湯から
省エネ給湯器 エコキュート

P9 北陸の冬でもあたたかい
電気暖房
・ヒートポンプ式温水床暖房
・暖房強化型エアコン
・蓄熱式電気暖房器

P13 安心で快適なキッチン
IHクッキングヒーター

P16 毎日の小さな心がけで省エネ
家電製品の上手な使い方

P17 聞いて安心・知って納得
オール電化 Q&A

P19 オール電化おすすめ
電気料金メニュー

P21 見て、触れて、納得
オール電化体験館

給湯

エコキュート

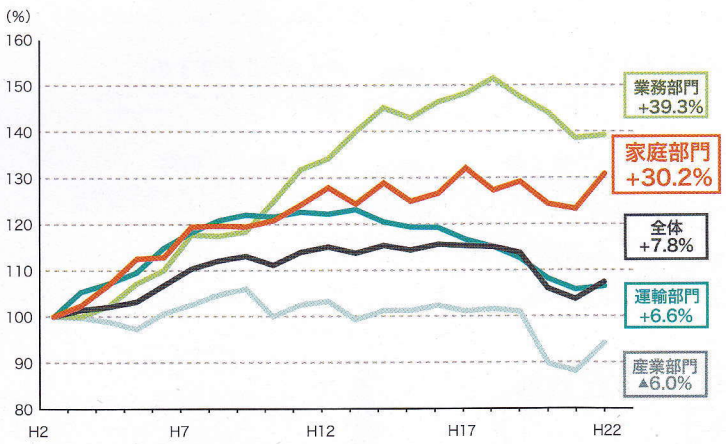
空気の熱を利用して お湯を沸かす 省エネで家計にやさしい給湯器

家庭での省エネのポイントは給湯にあります

平成２２年度の家庭のエネルギー消費量は平成2年度に比べて約3割も増えています。

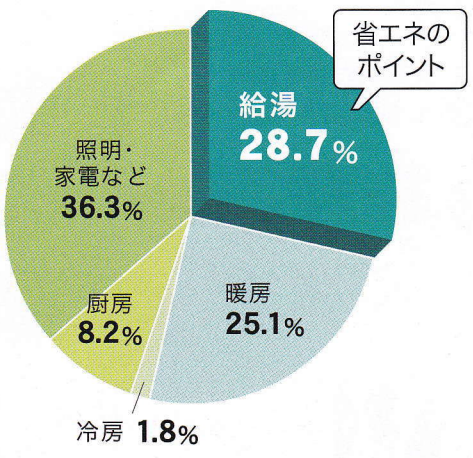
家庭では給湯に最も多くのエネルギーが利用されており、その占める割合は全体の約3割。だから省エネのポイントは給湯にあります。

■最終エネルギー消費量増減の推移（H2年度比）



出典：経済産業省HP　平成22年度エネルギー需給実績（確報）

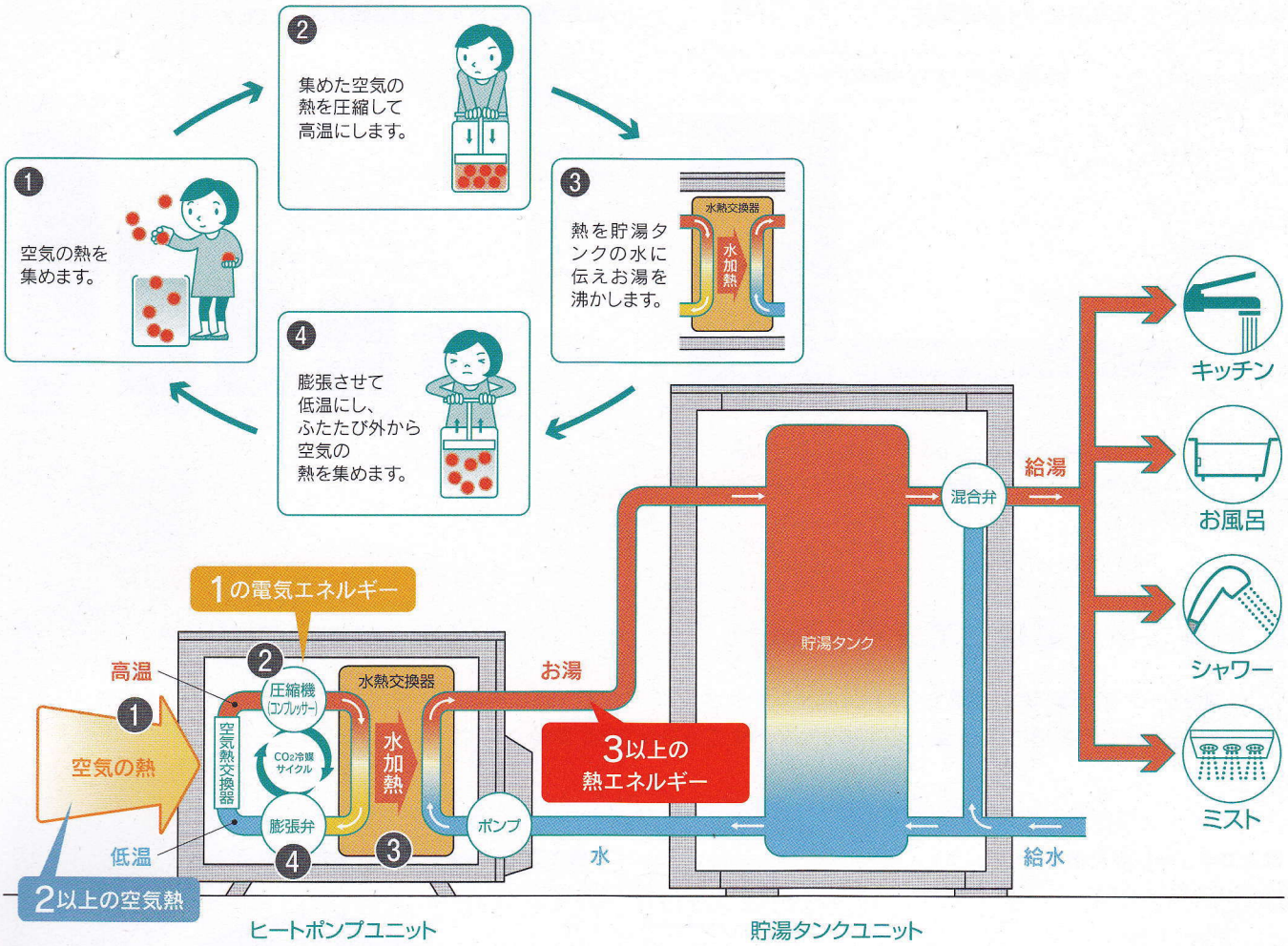
■家庭用用途別エネルギー消費内訳

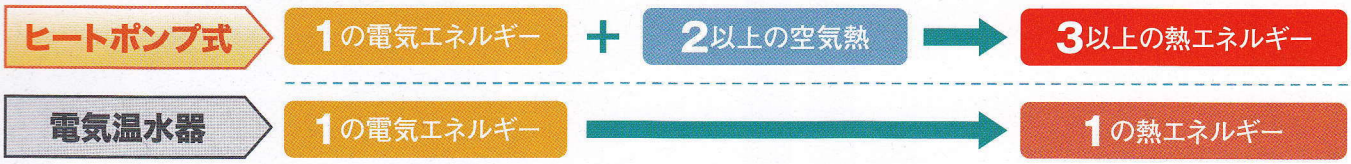


出典：EDMC／エネルギー・経済統計要覧2011

エコキュートのしくみ

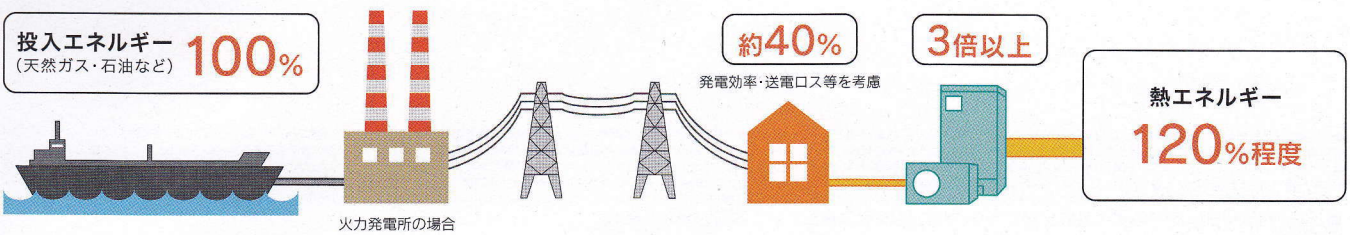
エコキュートは空気の熱をくみ上げて、給湯に必要なエネルギーをつくる「ヒートポンプシステム」を利用しています。
使用する電気エネルギーの3倍以上の熱エネルギーをつくることができるから、従来の電気温水器と比べて、とても省エネ。
また、熱を伝える役目の「冷媒」には自然冷媒CO_2を使用。地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出も大幅に削減できます。





投入したエネルギーよりも大きい熱エネルギーを得ることができる省エネ効果が高い給湯器です

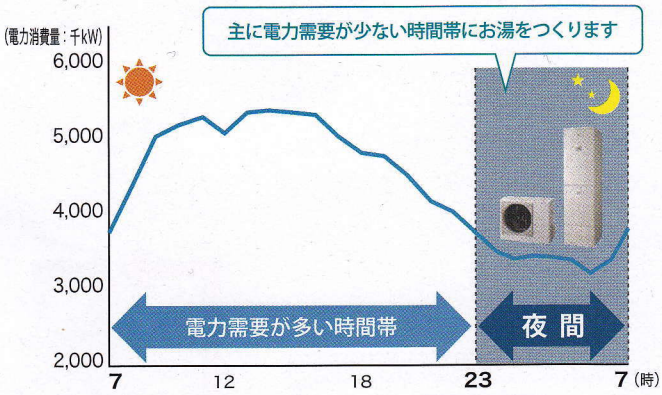
エコキュートは使用する電気エネルギーの3倍以上の熱エネルギーをつくるので、
投入エネルギーに対して120%程度の熱エネルギーを得ることができます。



夜間の電気でかしこく沸き上げる

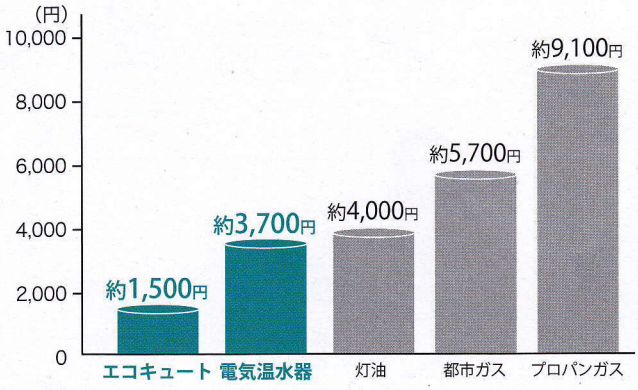
エコキュートは主に電力需要の少ない夜間にお湯をつくります。
夜間の電力量料金は昼間の約1/3なので、光熱費もおトクです。

■エコキュートがお湯をつくる時間帯



1日の電気の使われ方（H23年8月9日 北陸電力管内）
※運転モードやお湯の使い方により、昼間も運転する場合があります。

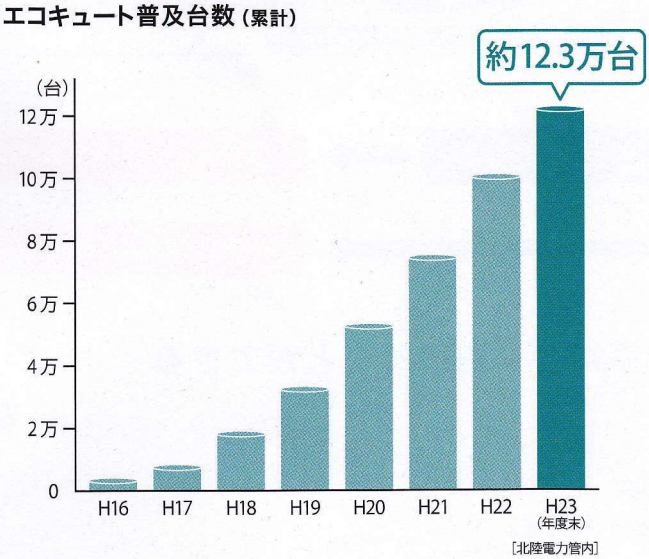
■給湯器の月平均光熱費比較（モデルケース）



お客さまに選ばれて累計12万台

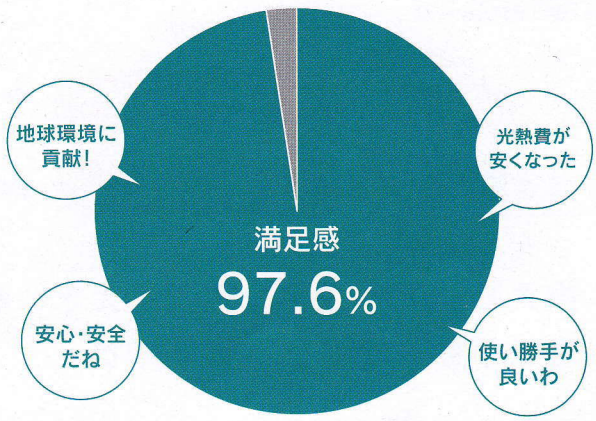
エコキュートをお使いのご家庭がどんどん増えています。
スイッチひとつでお湯はり・保温・足し湯まで。その快適さを皆さまが実感されています。

■エコキュート普及台数（累計）



[北陸電力管内]

■エコキュートに対する総合的な満足感



一般社団法人日本エレクトロヒートセンター調べ（H22年2月）
※調査対象：H21年度 家庭用エコキュートの補助金に申請いただいたお客さま

■光熱費比較[算定諸元] ●電気料金は、エルフナイト10・エルフVプラン(9kVA、給湯-エコキュート1.8kW、電気温水器5.4kW)で算定。H24年10月現在 ●電気使用量 エコキュート150kWh/月(電気温水器5.4kW(460L)マイコン型の平均的使用量をもとにAPF3.0で算出)、電気温水器450kWh/月(5.4kW(460L)マイコン型の平均的使用量) ●電気以外の熱源における燃料必要量は、電気使用量により各熱源の発熱量と各機器の効率を考慮し熱量換算計算により算出 ●エネルギー効率 エコキュート300%(APF3.0)、電気温水器90%[BL認定基準]、ガス給湯機(潜熱回収型)95%、石油給湯機(潜熱回収型)95%[以上 メーカーカタログ] ●灯油料金は、H24年2月からH24年7月まで6カ月間の北陸3県の平均価格にて算出[石油情報センター調べ、配達価格]97円/L ●都市ガス料金は、H24年7月現在の北陸6社の料金で算出した平均 ●プロパンガス料金は、H24年6月時点の北陸20社の料金で算出した平均 ●消費税等相当額を含む月額料金
※料金には燃料費調整額、再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金(電気)、原料費調整額(都市ガス)を含みます。※居住地、機器の種類、使用条件などによって料金が異なることがあります。
■上記、光熱費比較は光熱費のみの比較であり、別途、機器購入費および工事費がかかります。

エコキュート選びのポイント

ご家族のライフスタイルや人数に合わせて、自動タイプや給湯専用タイプなど、さまざまなタイプやタンク容量からお選びください。

■エコキュートのタイプとその機能

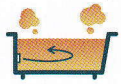
自動タイプ　とっても楽チン、自動でお湯はりできるタイプ

追いだき機能付き フルオートタイプ

お湯はりから保温・足し湯まで自動運転。浴槽追いだきも可能です。

自動給湯機能

自動保温機能



設定した湯温を保ちます

追いだき機能

お湯が冷めたら、ワンタッチで追いだき

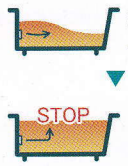
自動足し湯機能

お湯が減ると自動で足し湯し、設定水位に戻します

オートタイプ

お湯はりのみ自動。入浴中に湯温、湯量の調整が可能です。

自動給湯機能



温度が下がったり、お湯が減ったら

温度が下がるとワンタッチで高温さし湯

水位が下がるとワンタッチでたし湯

給湯専用タイプ　工事も簡単、手動で給湯のシンプルタイプ

蛇口の開閉で給湯

※詳しい機能はメーカーのカタログ等でご確認ください。

エコキュートは65～90℃のお湯を沸き上げ、お湯を使用する際には水と混ぜて42℃程度で使います。
タンク容量よりも実際には使えるお湯は多くなります。

■タンク容量の目安

タンク容量	家族人数	お風呂湯はり（約180ℓ/回）	シャワー（80～100ℓ/回）	洗い物・洗面・手洗い（30ℓ/人・日）
310ℓ	2～3人	1回	3回	
370ℓ	3～5人	1回	5回	
460ℓ	4～7人	1回	7回	

※出典：ダイキン工業株式会社 エコキュート総合カタログ 2012年2月版
※使用量、人数はあくまでも目安です。
※ご購入の際は必ずメーカーのカタログ等でご確認ください。

エコキュートの多彩なラインナップ

エコキュートは、設置場所に対応した薄型タイプや寒冷地タイプなど、様々な種類が揃っています。
お住まいにピッタリのタイプをお選びください。

スタンダードタイプ

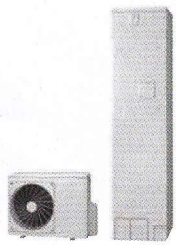
フルオート・セミオートなどの給湯機能や、タンク容量のバリエーションが豊富なタイプ。

薄型タイプ

貯湯タンクを2つに分けることでぐんと薄型に。狭いスペースでも設置可能です。

スリムタイプ

集合住宅でも使いやすく、コンパクトなので狭い場所にもスムーズに搬入できます。



寒冷地タイプ

外気温がマイナス20℃でも、高温沸き上げが可能です。

井戸水対応タイプ

井戸水を使っても、配管詰まりによる故障を抑制できます。

耐塩害／耐重塩害タイプ

海岸に近い地域でも設置可能な、サビや潮風に強いタイプです。

エコキュートの上手な使い方

ご家庭の使用状況に合わせて必要な量だけお湯を沸かし、上手に使い切ることが省エネのポイントです。

各メーカーがおすすめする「省エネモード※」に設定を

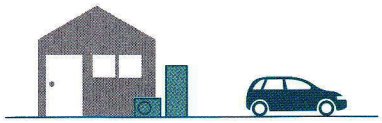
季節やこれまでのお湯の使用量に応じて、沸かす湯量を自動的に調整します。
各メーカーがおすすめする、最も効率的なモードに設定するだけで、沸かす湯量を必要最低限におさえ、節約&省エネを実現することができます。

※省エネモードの名称や機能は、メーカーや機種によって異なります。詳しい内容は、取扱説明書をご覧ください。

お出かけの際は、不在設定を

数日間、家を留守にする場合は、「不在設定」がおすすめです。設定した期間だけ運転を停止します。お帰りになる日の前夜から運転するよう設定してください。

※長期間不在の場合は、メーカー取扱説明書をご覧ください。

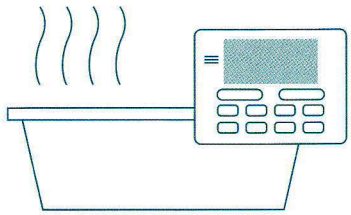


1日	2日	3日	4日
外出 停止	停止	運転	帰宅 使用

例えば、1日に出かけて4日に帰宅する場合、1日(出かける日)に停止日数を2日間と設定します。

新たにお湯をはったほうが省エネに

前日の残り湯を沸かすと水道代はおトクですが、残り湯の温度が低い場合は、新たにお湯はりをした方が、効率的です。
残り湯が温かい場合は、追い炊き機能や高温差し湯などで沸かすこともできます。



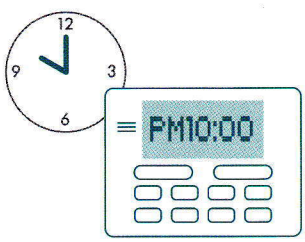
お風呂やお湯の使い方を工夫して、かしこく省エネ

- 湯はり後は続いて入浴し、浴槽のフタはこまめに閉めるなど、お湯が冷めない工夫をしましょう。
- シャワーのムダな出しっぱなしや、台所や洗面所での流しっぱなしはやめましょう。

注意点と点検・お手入れについて

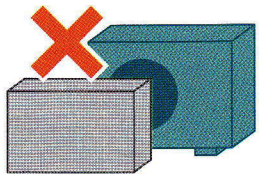
リモコンの時刻確認

時刻がズレていると、昼間の電力を使い電気料金が割高になってしまうことに。リモコンの現在時刻を確認ください。



ヒートポンプの周りに物を置かない

空気の流れを妨げると、効率が悪くなります。ヒートポンプの周りに物を置かないでください。



フィルターと配管の清掃

循環口のフィルター清掃や配管の洗浄を定期的に行ってください。快適な使用と同時に、省エネにもつながります。